式下中学校

第２回 進路説明会



　　　令和　２年１０月２２日(木)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ３年 | 組 | 番 |  |

――目次――

◇◇◇　１．中学校卒業後の進路　◇◇◇◇　・・・・・・・・・・・・・・・・　Ｐ２

◇◇◇　２．すぐに社会に出る皆さんへ　◇◇◇　・・・・・・・・・・・・・・・・・　Ｐ３

⑴　就職するにあたって

⑵　就職する際の心構え

◇◇◇　３．就職関係と諸学校　◇◇◇　・・・・・・・・・・・・・・・・・　Ｐ４

　　　　　⑴　企業内訓練校

　　　　　⑵　職業訓練校

　　　　　⑶　認定職業訓練校

⑷　高等専修学校・各種学校

◇◇◇　４．高校進学について　◇◇◇　・・・・・・・・・・・・・・　Ｐ４～Ｐ５

⑴　高校選びについて

⑵　進路決定までの流れ

⑶　出願手続きの変化について

◇◇◇　５．私立高校について　◇◇◇　・・・・・・・・・・・・・・　Ｐ６～Ｐ７

⑴　願書の入手

⑵　出　願

⑶　入　試

⑷　専願と併願（私立の受験の最大の特徴）

⑸　費用の納入について

⑹　学費について

⑺　私立大学の付属高校について

◇◇◇　６．奈良県の公立高校について　◇◇◇　・・・・・・・・・・・・・・　Ｐ８～Ｐ１１

⑴　奈良県の入試制度について

⑵　特色選抜について

⑶　一般選抜について

⑷　二次募集について

⑷　大和中央高等学校について

⑷　**追検査について**

◇◇◇　７．国立・市立の学校について　◇◇◇　・・・・・・・・・・・・・　Ｐ１２～Ｐ１３

⑴　国立の高校について

⑵　奈良市立一条高校について

⑶　大和高田市立高田商業高校について

◇◇◇　その他　◇◇◇　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　Ｐ１３～Ｐ１６

◆　これからの行事予定

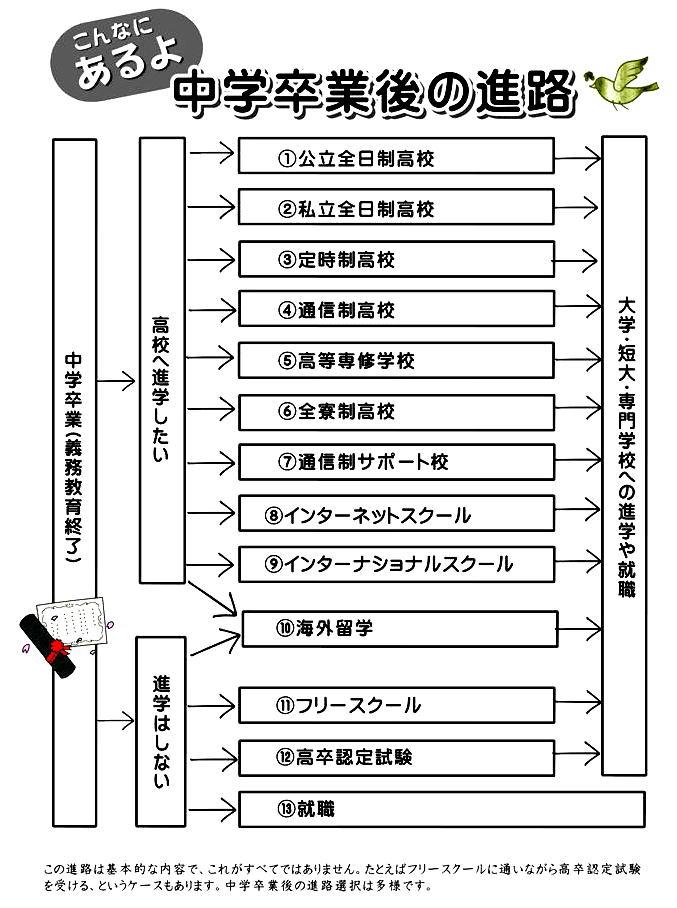
◆ 私学受験届・公立受検届

◆　令和3年度　県立高校募集人員

**◇◇◇　１．中学校卒業後の進路　◇◇◇**

◎　どのような進路を選択し、決定するかは、将来の生活や仕事、生き方につながります。

中学校卒業後の進路には、以下のようなコースがあります。



**◇◇◇　２．すぐに社会に出る皆さんへ　◇◇◇**

　　　　　　　　『７・５・３』

　この数字は、中学卒・高校卒・大学卒の新入社員の平均離職率です。

　（七五三現象と呼ばれていましたが、最近では数字が少し変動しています）

◆　中学卒、新卒社員の平均離職率

１年以内離職率　・・・　４０.０%(平成２８年度就職者)

２年以内離職率　・・・　５４.５%(平成２８年度就職者)

３年以内離職率　・・・　６２.４%(平成2８年度就職者)

　中学卒の離職率はかなり高いです。１年以内でも約半数、３年以内では新卒者の１０人に６．

３人は辞めてしまうのです。

　高卒新卒社員の３年以内の平均離職率は、３９．２％(平成２８年就職者)。中学卒業者の離職

率からみるとだいぶ低いですが、それでも３年以内になんと、新卒者の１０人に４人は辞めて

しまうのです。

　大学卒新卒社員の３年以内平均離職率は、３２．０％(平成２８年就職者)。大学卒の離職率は

他の学歴に比べると最も低いですが、それでも１０人に３人以上が会社を辞めます。

　離職の理由として、以下のことがあげられます。

◇　思っていた仕事と違った。やりがいがなかった。

　　　　　◇　給料が低かった。

　　　　　◇　会社の環境になれなかった。

　　　　　◇　職場の人間関係がつらい。

　もちろん、他にも、キャリアアップの為など。前向きな離職理由もありますが、割合としては

仕事を辞める理由のほとんどがネガティブなものが多いのが事実のようです。

　従って、 就職を選択する場合には、就こうとしている仕事についてしっかり調べ、保護者の

方や先生ともよく相談をすることが必要です。

**◇◇◇　３．就職関係と諸学校　◇◇◇**

**⑴　企業内訓練校**

企業が、人材を育成するために開設した学園で、３年間学習します。

在学中は手当が支給され卒業後は正社員となります。

　　　　例：トヨタ工業学園「高等部」（愛知県）

　　　　　　デンソー工業学園「工業高校課程」（愛知県）　等

**⑵　職業訓練校**

　専門技能に関する職業訓練を目的に設置

　　例：奈良県高等技術専門校（三宅町）

**⑶　高等専修学校・各種学校**

　デザイン、洋裁・和裁、調理、理容・美容、経理、情報処理の技術、資格を得るための学校

です。技能検定試験の受験資格を与えられることもあります。

通信制の学校と連携している学校も多く、専門学校に通いながら、通信教育により３年間で

高校の卒業資格が得られる学校が増えています。

　　　例：ル・クレエ橿原美容専門学校（橿原市）

　　　　　美芸学園高等専修学校（大和高田市）

阪奈中央看護専門学校（生駒市）

　　　　　アイエス学園（科学技術学園高校・奈良市）

関西情報工学院専門学校（大阪市）

関西文化芸術高等学校（通信制）　　　　　　　等

**◇◇◇　４．高校進学について　◇◇◇**

**⑴　高校選びについて**

　　　◆　自分が納得して選んでいるか

◆　高校へ行って何をしたいか

◆　自分の持っている力を伸ばせるか

◆　将来の希望の職業との関連はあるのか

◆　保護者の方と意見はあっているか

　　　後は、学力や通学時間、学費面など現実的なことも考えましょう。

**⑵　進路決定までの流れ**

①　進路について家庭でよく話し合う

　 自分の考えや思いを保護者の方にしっかり伝えること、保護者の方の考えや思いを

しっかりと聞くことが大切です。

②　担任の先生と相談する

１１，１２月に三者懇談を実施します。

③　志望校の決定

　私立高校，県立高校特色選抜受検校，市立高校，国立高校は１２月の三者懇談で決定します。

　県立高校一般選抜受検校についても、同時に見通しを持ちます。

④　私立高校等の願書類を入手し提出

　私立校，国立校は、できる限り志望校に行き、各自で入手して下さい。

　校内締め切り日(12/25(金))までに、鉛筆で願書の記入（下書き）をして担任に提出してください。報告書は無記入のまま、担任に提出してください。

* ここ数年でＷｅｂ出願を実施している高校が増えています。志望校の出願方法を把握し、願書

の入手が遅れないように注意しましょう。

⑤　私立高校等の願書類の提出準備

　３学期初めに、担任より願書類が返却された後、願書類の清書や印鑑の押印をする。

受験料の納入（銀行振り込みが多い）を行う。返信用切手が必要な場合もあります。

⑥　私立高校等の願書類を中学校に提出

　校内締め切り日(天理1/15・県外1/21)までに、完成した願書類を中学校に提出する。

　中学校で願書類の不備や記入漏れがないかの確認をします。

⑦　私立高校等の出願

　１月中・下旬ごろに、各高校に出願に行きます。（一部、郵送のみ受付の高校もあります）

⑧　特色選抜、受検願書の準備　〔願書は中学校から配布します〕

⑨ **私立高校等受験**のころ、特色願書を中学校に提出

⑩ 私立高校等合格発表のころ、特色受検願書を受検校に出願に行きます。

⑪ **特色受検**のころ、一般受検願書の準備　〔願書は中学校から配布します〕

⑫ 一般受検の願書を受検校に出願に行きます。

⑬ **一般受検**

⑭ 中学校の卒業式

⑮ 一般受検の合格発表

⑯ 二次募集の出願、受験

このように、３学期には出願や受験（受検）が重なるように続いていきますので、大切な手続

きに不備がないよう十分余裕を持って取り組んでいきたいと考えています。

**提出書類が遅れることのないようにご家庭でもご協力ください**。

**⑶　Ｗｅｂ出願について**

**ここ数年でＷＥＢ出願**という形をとる私立高校が増えました。(県内はほぼＷｅｂ出願です)

願書や受験票の印刷など、ご家庭のＰＣやプリンターでしていただくことになります。

ご家庭と学校の連携が大切になってくると思います。ご家庭でも出願校の手続き方法や受験　　　料の納入期限、準備書類などを入試要項などでよく確認していただきますようお願いします。

**◇◇◇　５．私立高校について　◇◇◇**

◎　私立校は学校法人が作った学校で、それぞれ独自の教育方針・校風・特色を持っています。

**⑴　願書の入手**

　◆ 入学願書の様式は高校によってすべて異なります。

◆ **１２月の三者懇談後**に受験する高校の願書を中学校に提出してください。

校内締め切り日　**１２月２５日まで**

◆ ご家庭で責任をもって、高校の下調べも兼ねて願書を入手してください。

**⑵　出願**

　・　奈良私学　　　　　――――--――　１月21日郵送(天理のみ)

・　京都，大阪私学　　――――--――　１月26日（窓口持参の学校）

**⑶　入試**

　・　奈良私学　　　　――　２／６，７

　・　大阪，京都私学　――　２／１０，１１　※一部異なる高校もあります

　・　受験科目　５教科（国・社・数・理・英）か３教科（国・数・英）が主です。

　・　面接試験を実施する高校もあります。（専願の場合に多い）

　　面接試験は、個人面接・グループ面接の方法がとられます。

面接官は、『模範的な良い答え』よりも、受験生をチェックしています。

服装・頭髪等きちんとした状態で、『誠実な態度』や『自分の言葉を使った考え』を伝える

ことが大切です。

**⑷　専願と併願（私立の受験の最大の特徴）**

　①　専願・推薦

**専願とは**、 受験した私立高校に合格した場合は、必ずその高校に入学することを約束

　　して、出願・受験することです。よって「専願」の願書を**同時に２つの学校**に提出することはできません。私立高校にとっては、専願受験者は合格すれば必ず入学してくれるわけですから、合格判定では併願受験者より有利に扱います。

願書には『専願』であることを明記します（専用の願書の場合もあり）。ただし、専願で受験して不合格になった場合は、他の私立高校や公立高校は受験できますので、専願で受験して不合格になった場合の次の進路というものも想定してください。

**推薦とは、**専願と同じく出願する高校を第一志望とし、合格すれば他の高校を受験せず

その高校へ入学します。学習成績やクラブ活動の成績などで、その学校の定める基準をクリアしていることが出願条件となります。ここが、専願との違いです。入試の当日は、面接や作文のみという内容の学校が多く、それだけに、出願の際の条件基準は難しいのが一般的です。高校によっては推薦書類を提出(中学校より推薦書を提出)しても、選考から外れることもあり、その場合は専願で受験となる高校もあります。

②　併願

その私立高校に合格しても、第一志望の高校（私立・公立）に合格すれば、そちらへ入学する意思で受験することです。たとえば、第一志望が公立高校だとします。その第一志望校が不合格になった場合を想定して私立高校を受験し、その併願校の私立高校へ進学することを想定して、自分の進路を確保しておくことが併願と言えます。そのため、合格最低点は専

願者の合格最低点より高くなっているのも特徴です。併願校の選定もしっかりと考えましょ

う。なお、併願の場合は奈良と大阪というように２校受験することは可能です。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 複数受験のパターンの例  （専願で合格の場合） |  | 奈良私立 | 大阪私立 | 県立高校 |
| パターン１ | 併願 | 併願 | 受検 |
| パターン２ | 専願 | 併願 | × |
| パターン３ | 併願 | 専願 | × |

**⑸　費用の納入について**

①　専願の場合

合格発表後、指定された日時までに入学金や諸費用を納入しなければなりません。

納入しなければ合格は取り消されます。

②　併願の場合

合格発表後、納入金を公立一般受検合格発表後の指定された日時に納める学校がほとんどで

す。ただし、日や時間がそれぞれ違うので入試要項をよく確認し、保護者の責任のもとに要

項の指示どおり手続きを済ませて下さい。なお、一般受検で不合格となり、公立高校の二次募

集を受検する場合でも**二次の合格発表まで待ってくれない**高校がほとんどです。

（要注意）

これまで奈良県の私立高校の多くは、私立合格発表後、指定された期日までに入学金の一部（３万円）を納入しなければならない制度がありました。当然期日までに前納金を納めなければ、合格を辞退したとみなされ、合格を取り消されました。この制度を廃止する高校がほとんどですが、個々の情報は各学校入試要項にて確認してください。

**⑹　学費について**

私立高校の学費には、入学金、施設費、授業料、制服等があげられます。

また、海外への修学旅行を実施している高校もあります。高額になりますので、志望校の学費

をよく調べておきましょう。これ以外に、通学の電車やバスの定期代などもかかります。

一方で、高等学校等修学支援金制度などの公的な支援や各私立高校で奨学金制度や特待生制度

などを準備している場合があります。各ご家庭の収入にも関わる部分なので、具体的な相談は

各私立高校の体験入学や個別相談会などの機会を利用して行ってください。

**⑺　私立大学の付属高校について**

私立大学の付属高校に入学すれば、大学入試なしに無条件で大学に進学できるというわけでは

ありません。一定の条件を設け、この条件を満たした生徒が進学できるようになっています。

　　・　高校在学中の成績が一定以上のものは推薦される

　　・　大学で決めた一定人数の枠内のものは推薦される

　　・　推薦テストを行い、一定の成績をとったものは推薦される

　　・　一般の入試を受けるが、優先扱いする

**◇◇◇　６．奈良県の公立高校について　◇◇◇**

**⑴　奈良県の入試制度について**

『 **特色選抜** 』・『 **一般選抜** 』・『 **二次募集** 』があります。

※インフルエンザ・新型コロナ等でやむを得ず受検できない生徒を対象に**『追検査』**があります。

　(医師の診断書等が必要になります)

**⑵　特色選抜**

①　特色選抜を実施する学校・学科

　　全日制課程の専門学科・総合学科・普通科の一部のコースで実施されます。

　　募集人員は、最終ページに記載しています。

　　特色選抜を実施する高校は募集人員の**１００％**を特色選抜でとります。

②　学力検査成績　…　下記の中から１種類以上の検査が行われます。

◆　学力検査…必ず実施

　　　国語・数学・英語の３教科（各４０点満点）で行われます。

学力検査の問題は県教育委員会が作成します。

高校によっては学力検査の合計点に加重配点する場合もあります。

◇　学校独自検査　…･･･　高校が選択して実施

　　◇　面　　接　　　…･･･　高校が選択して実施(個人面接，集団面接などを実施)

出願時に提出する「**自己アピール文**」を資料として実施

「**自己アピール文**」そのものは、点数化しない

志望動機や将来の希望，高校生活への意欲や抱負等質問される

◇　実 技 検 査 ･･･…　高校が選択して実施(体育及び芸術に関する学科やコース)

③　調査書成績

■　２年と３年の１・２学期の成績が総合されて、各教科１５点満点で評定されます

(２年生の成績)＋(３年１学期の成績)＋(３年２学期の成績)＝(調査書成績)

　　　　５点満点＋５点満点＋５点満点　＝　１５点満点×９教科　＝　**１３５点満点**

・　各高校が重視する教科に加重配点することがあります。

　・「特技に関する記録[体育]」を点数化して、調査書成績とする高校もあります。

④　合否の判定

　検査成績・調査書成績と調査書のその他の記載事項を資料にして総合的に判定されます。

また、高校により募集人員の一部について、あらかじめ調査書の特別な取り扱いをする事項

とその配点・合格人数枠を定め、調査書の特別な取扱いにより合否判定を行う高校もありま

す。

※　 特色選抜で合格した場合は、必ず入学しなければなりません。

⑤　出願並びに日程

・　願書は中学校から渡します。

・　２校以上に出願できません。２校とも受検資格を失います。

・　出願後、願書の取り下げはできません。

・　入学考査料は**２，２００円**を奈良県収入**証紙**により納付します。

　　　　　※受検予定者に事前に請求し、学校で一括購入いたします。

・　出願日　２月１２日(金)・１５日(月)　 出願方法は現在のところ未定です。

・　検査日　２月１８日(木)・１９日(金)

・　発表日　２月２５日(木)　午後、出願した高校ＨＰおよび奈良県教育委員会ＨＰにて

　　　（募集学科で合格者が募集人員に満たない場合は、一般選抜が行われます。）

**⑶　一般選抜について**

①　一般選抜を実施する学校・学科

　　　一般選抜で定員の全て又は一部を募集する学科（コース）及び特色選抜で合格者数が募集

　　人員に満たなかった学科（コース）で実施されます。募集人員は、**２月下旬**(特色選抜の

結果がわかった後)に県教育委員会ＨＰから発表されます。

②　学力検査成績

検査は国語・社会・数学・理科・英語の５教科（１教科５０分、各５０点満点）の学力

検査を実施します。学力検査の問題は、県教育委員会が作成します。高校によっては学力

検査の合計点に加重配点する場合もあります。

定時制課程及び特色選抜で合格者数が募集人員に満たなかった学科（コース）の場合、

国語・数学・英語（１教科５０分、各５０点満点）の学力検査に加えて、特色選抜と同じ

要領で行われる面接又は実技検査もあります。

③　調査書成績

■　２年と３年の成績が総合されて各教科１５点満点で評定されます。〔**１３５点満点** 〕

　　　・　各高校が重視する教科に加重配点することがあります。

④　合否の判定

学力検査成績・調査書成績と調査書のその他の記載事項を資料にして総合的に判定され

　　ます。また、高校により募集人員の一部について、あらかじめ調査書の特別な取り扱いをす

る事項とその配点・合格人数枠を定め、調査書の特別な取扱いにより合否判定を行う高校も

あります。

⑤　出願並びに日程

・　願書は中学校から渡します。

・　２校以上に出願できません。２校とも受検資格を失います。

すでに奈良，他府県の公立高等学校の入学者選抜に合格した者は、出願できません。

・　出願後、願書の取り下げはできません。

　　・　入学考査料は全日制**２，２００円**・定時制**９５０円**を奈良県収入**証紙**により納付します。

※受検予定者に事前に請求し、学校で一括購入いたします。

・　出願日　３月４日（木），3月５日（金）　出願方法は現在のところ未定です。

・　検査日　３月１１日（木）

・　発表日　３月１７日（月）　午後、出願した高校ＨＰおよび奈良県教育委員会ＨＰにて

　　　　　　　　　受検番号でＷｅｂ掲示発表します。(時間は各高校で異なります)

**⑷　二次募集について**

①　公立の二次募集は、一般選抜で合格者数が募集人員に満たなかった場合にのみ行われます

が、どの高校にどれだけ二次募集の人数が出るかは、一般選抜の合格発表までわかりません。

また、奈良県公立高校一般選抜を受検していない場合は、二次募集に出願することができません。ただし、一般選抜における追検査受検願提出者は出願することができます。

二次募集を行う学校、学科、募集人数は、一般選抜の合格発表の後に県教育委員会ＨＰや

新聞紙上で発表されます。また、仮に二次募集が行われても一般選抜より合格はかなりむず

かしいようです。このような現実をよく考えに入れて、公立を第一志望にして、私立を併願

にするパターンが一般的です。

②　検査

　　　検査は、令和３年３月２４日（水）に、出願した高等学校で実施します。

検査は面接を実施します。加えて作文を実施する場合があります。

　　　各高等学校で実施する検査の種類、配点等は「入学者選抜概要」に示すとおりです。

　　　検査当日に欠席した者に対する追検査は実施しません。

　③ 調査書成績

　　　一般選抜と同じです。

　　　各高校が重視する教科に加重配点することがあります。

　④ 合否の判定

検査成績・一般選抜の学力検査の得点（一般選抜における追検査対象者は追検査の得点）調査書成績と調査書のその他の記載事項を資料にして総合的に判定されます

　⑤ 出願並びに日程

要領については、一般選抜と同じです。

　　・　出願日　３月2２日（月）

　　・　検査日　３月２４日（水）

　　・　発表日　３月２５日（木）

注意…私立の併願校の手続きは２５日以前に締め切られる場合がほとんどですので、二次

募集を受検する前に私立併願校の手続きをして入学資格を確保しておかなければな

りません。

**⑸　大和中央高校（資料Ｐ２７）**

　　　定時制課程（三部制）及び通信制課程の学校です。

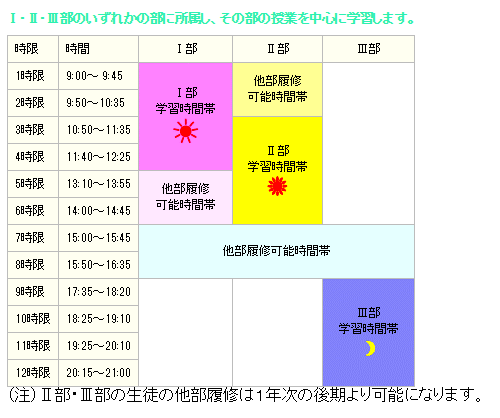
　①　定時制課程の選抜方法

　　　選抜方法はＡ選抜（特色選抜日）としてⅠ部・Ⅱ部・Ⅲ部の選抜を実施します。ただし、

　　 Ⅲ部については、Ａ選抜では定員が２０名と決められています。

　　　Ｂ選抜（二次募集日）としてⅢ部及びＡ選抜で定員に満たない部の選抜を実施します。

各部の授業時間帯については、以下の図のようになっています。



②　検査

　　　Ａ選抜：学力検査及び面接（５０点満点）を実施します。

　　　　　　　学力検査は国語、数学、英語（各４０点満点）です。

　　　　　　　学力検査の問題は、県教育委員会が作成した特色選抜の学力検査の問題を使用

　　　Ｂ選抜：面接及び作文（各５０点満点）を実施

　③　合否の判定

Ａ選抜については学力検査及び面接の合計点で判定します。

　　　Ｂ選抜については面接と作文の合計点で判定します。

　④　出願並びに日程

要領については、Ａ選抜は**特色選抜**と、Ｂ選抜は**二次募集**と同じです。

　　　検査日、合格発表日とも同じ

Ａ選抜で合格した者は、必ず入学するものとされます。

　⑤　通信制について

　　　入学願書の交付は大和中央高校で交付されます。ただし、日程が限られているので注意が必要です。

　　　　　通信制課程の出願　　３月４日・５日（二次３月２２日・２６日）

　　　　　　　　　　　検査日 ３月１１日 （二次３月２９日）

検査は、面接（５０点満点）が実施されます。

　　　　　　　　　　　合格発表３月１７日 （二次３月３０日）

**（６）追検査について**

　①　特色選抜、大和中央Ａ選抜、一般選抜に、インフルエンザ等に罹患するなどやむを得ない

理由で検査を欠席した生徒の中で、追検査を希望する生徒は受検することができます。

　　　　※追検査を設定しない学科があります。

　　　　　・磯城野高校：フードデザイン科（シェフコース・パティシエコース）

　②　希望する場合は、試験当日にできる限り早く中学校に連絡をして下さい。中学校より、

　　　出願校へ連絡をしなければなりません。

　③　出願校の受検票を必ず保管しておいて下さい。

　④　受検日当日の医師の診断書等が必要になります。

　⑤　追検査の日は、令和３年３月２３日（火）です。

　⑥　検査会場は、奈良県立教育研究所です。

　⑦　国語、数学、英語の学力検査が行われます。

(英語の学力検査には聞き取り検査はありません)

⑧　合否の判定

学力検査成績・調査書成績と調査書のその他の記載事項を資料にして総合的に判定され

　　　ます。

　⑨　合格発表は、３月２３日（火）に、高等学校より中学校へ電話で連絡が入ります。

**◇◇◇　７．国立・市立の学校について　◇◇◇**

**⑴　国立の高校について**

①　教育大学の付属高校

　　　国が設置している学校で教育大学の付属の形になっています（通学可能な学校としては

大阪教育大学・京都教育大学の付属高校があります）。大学入試への優遇はありません。

②　国立奈良工業高等専門学校

　　５年間の一貫教育を行う学校です。将来の技術者や研究者を育てることを目的とした高校

というより大学に近い学校です。よって１年生から大学と同じ専門科目を学びます。

また、授業も２学期制で、講義も１教科あたり９０分を基本として行われます。

卒業時には、就職・大学３回生へ編入・高専の専攻科への進学等様々な進路先があります。

　　・　募集学科及び人員

機械工学科、電気工学科、電子制御工学科、情報工学科、物質化学工学科　すべて４０名ずつ

・　選抜方法

　　　『推薦選抜』…１、適性検査枠：推薦書・調査書・適性検査（数学・理科）及び個人面接を総合する

　　　　　　　　　　２、女性エンジニアリーダー養成枠：推薦書・調査書・個人面接を総合する。

『学力選抜』：５教科（理科・英語・数学・国語・社会）の学力検査（マークシート方式）

中学２年と３年の９教科の成績を加味して総合的に判定をする。

　　・　出願並びに日程

　　（推薦選抜）

　　　　出願日　郵送（１月４日（月）～１月８日（金）、書留郵便）

　　　　検査日　１月１６日（土）

　　　　発表日　１月２０日（水）　**合格内定者発表（１５時頃、高校ホームページにて）**

　　　　推薦選抜で合格内定者は必ず入学しなければなりません。

　　　　　　　入学確約書を１月２９日（金）までに必ず提出してください。

　 推薦選抜で不合格となった場合、願書で学力検査受験を希望しておくと、自

動的に学力検査による選抜を受けられる制度があります。

㊟　県内・県外私学の出願日との兼ね合いで私学受検できない可能性もあります。

（学力選抜）

　　　　出願日　郵送（１月２７日（水）～ 2月２日（火）書留郵便）

　　　　検査日　２月２１日（日）

発表日　２月２６日（金）１４時頃　高校の掲示板にて　　　　　㊟　推薦選抜も

１５時頃　高校ホームページにて　　　　　あわせて発表

　　　 合格の場合は、入学確約書を３月４日（月）までに必ず提出してください。

㊟　確約書を提出した時は、公立高校の一般選抜への出願はできません。

・　その他

　　私立高校や公立高校とは**違う日程**で検査が行われますので、気をつけてください。

希望する人は早めに担任の先生に相談してください。

　　入学検定料**１６，５００円**を振り込み受付期間内に金融機関から振り込みをしてください。

**⑵　市立高校について（ 特色・推薦で合格した者は必ず入学しなければなりません。）**

　①　奈良市立一条高校について

　　・　募集学科・募集人員と選抜方法

　　　　　科学探究コース　８０名　　特色選抜

外国語科　　　　８０名　　推薦選抜（推薦書が必ずいります）

　㊟　普通科は一般選抜が実施されますが、式下校区から出願はできません。入学時に通学区域

内に居住することが確実な場合は、特別な手続きの上、出願が可能となります。

・　出願並びに日程（特色・推薦）

　　　　　出願日　２月１２日（金）・１５日（月）

　　　　　 入学考査料**２，２００円**を現金で納入します。(ほとんど出願時に持参)

　　　　　検査日　２月１８日（木）

　　　　　　　※欠席した者は、県立高校入試実施要項に基づき、追検査を実施します。

　　　発表日　２月２５日（木）午後、出願した高校ＨＰおよび奈良県教育委員会ＨＰにて

　　　（募集学科で合格者が募集人員に満たない場合は、一般選抜が行われます。）

・　検　査

　　　　　科学探究コース　国語、数学、英語(１教科４０点満点、合計点１２０点を２倍)

理科の学校独自検査(８０点満点)

　　　　　外国語科　　　　国語、数学、英語Ⅰ(１教科４０点満点、合計１２０点)

英語Ⅱの学校独自問題(６０点満点)

・　合否の判定

　特色選抜では、検査成績３２０点満点・調査書成績(数学で１５点の加重配点あり)

１５０点満点と調査書のその他の記載事項等に基づいて総合的に判定されます。

　　　　　推薦選抜では最初に学力検査成績(英語Ⅰ，Ⅱ各点数を２倍した合計)２００点満点

調査書成績（１３５点満点）と調査書のその他の記載事項等に基づいて総合的に判定し、

２０人が選抜されます。その後、残りの受検生の学力検査成績(国語・数学・英語Ⅰの

各点数を１.５倍＋英語Ⅱ６０点満点)２４０点満点、調査書成績（１３５点満点）と

調査書のその他の記載事項等に基づいて総合的に判定し、残りの６０人を選抜する２段階選抜が行われます。

　いずれの選抜においても、合格した場合は必ず入学しなければなりません。

②　大和高田市立高田商業高校について

　　 ・　募集学科、募集人員と選抜方法

　　　　　商業科　　募集人員の２００名を特色選抜で募集します。

　　・　出願並びに日程（特色・推薦）

　　　　　出願日　２月１２日（金）・１５日（月）　　 　　　　「自己アピール文」記入表

入学考査料**２，２００円**を現金で納入します。(学校所定の納付書を添付)

　　　　　検査日　２月１８日（木）・１９日（金）

　　　　発表日　２月２５日（火）午後出願した高校ＨＰおよび奈良県教育委員会ＨＰにて

　　　（募集学科で合格者が募集人員に満たない場合は、一般選抜が行われます。）

　　・　検　査

　　　学力検査（国語，数学，英語：各教科３０分、４０点満点）と個人面接（４０点）

　学力検査の問題は、県教育委員会が作成します。

　調査書成績（１３５点）

・　合否の判定

　学力検査成績・調査書成績と調査書のその他の記載事項を資料にして総合的に判定されま

す。あらかじめ調査書の特別な取り扱いをする事項とその配点・合格人数枠を定め、調査

書の特別な取扱いにより合否判定を行います。

（募集人員に満たない場合は特別な取り扱いを行いません）

**◇◇◇　その他　◇◇◇**

■　進路予定　校内の予定については変更する場合があります

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | １１月予定 |  | １２月予定 |
| ２ | 学力診断テスト | １～３ | ２学期期末テスト |
| １８ | 三者懇談（三年生のみ） | １８ | 三者懇談（三年のみ全日） |
| １９ | 三者懇談（三年生のみ） | ２１ | 三者懇談（全学年、全日） |
| ２０ | 三者懇談（三年生のみ） | ２２ | 三者懇談（全学年、午後） |
| ２７ | 卒業アルバム用，願書用個人写真撮影 | ２３ | 終業式 |
|  |  | ２５ | 私学願書下書き提出〆切り |



